



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2019年3月28日
大阪市立大学

おしゃれでコンパクトな防災袋

「AIR POST」待望の再入荷！ 人気の2色を90個限定で販売

【概要】

大阪市立大学は、2019年4月15日より、防災袋「AIR POST」の販売を再開します。本製品は、2017年度の商学部 田村ゼミナール3年生11名が、大阪・中崎町のかばんブランド「ichimaruni」と共同で開発。2018年3月から限定190個（6色展開）をキャンパス内生協ショップで販売開始し、同年12月には完売、欠品中となっていました。この度、1番人気のマスタード60個と2番人気のレッド30個を再入荷して販売することとなりました。



田村ゼミナールの学生



防災袋「AIR POST」

【商品の取り扱いについて】

2019年4月15日（月）より、本学のキャンパス内生協ショップ（杉本・阿倍野）で販売します。電話による購入も可能です。

電話連絡先

大阪市立大学生生活協同組合 シェリー購買

電話：06-6605-3016

【本製品の特長】おしゃれで、コンパクトで、手放せない防災袋“AIR POST”

「丈夫で軽い」といった特徴を持つ帆布を素材に使用し、デザイン・縫製のすべてを大阪で手掛けるオリジナルバッグブランド「ichimaruni」が製造。本製品の特長は、以下のポイントです。

1. 見せる収納

部屋に置いても違和感のないデザインを追求し、インテリアとしても活用できることを目指しました。その結果、コンパクトな BOX 型へ変形可能なデザインが出来上がりました。これは、近年流行の「見せる収納」になります(画像 1 参照)。持出品を入れた後は、上部にスペースができるため、寝間着の収納など、さまざまな使い方ができます。(画像 2 参照)



画像 1



画像 2

素材は、「ichimaruni」の最大の魅力である帆布で、違和感なく部屋に馴染みます。発売時のカラー展開は、レッド、マスタード、ネイビー、オリーブグリーン、ガンメタグレー、ピンクの6色。目を引く豊富なカラーバリエーションは、店頭でも目立ちます。プロモーションにも有効なだけでなく、学生の関心をひくための重要なポイントであると考えます。



MUSTARD

RED

NAVI

OLIVEGREEN

DARKGRAY

OLDPINK

また、被災時すぐにリュックに変形できるように、「ichimaruni」のデザイナー 中川氏と綿密に話し合い、改良を重ねました。変形方法は下の画像をご参照ください。



2. 厳選された内容物

防災袋市場を調査すると、既存の防災袋の多くは、持出品と備蓄品が混同して入っているために、大きくて重いことが分かりました。そこで、本学都市防災教育研究センターなどの防災研究機関や複数の防災士の方々、そして、実際にゼミ生自ら熊本に足を運んだ際にお会いした多くの被災者の方々に行った聞き取り調査を行いました。本製品の内容物は、被災時に本当に必要な物だけを厳選しており、1つの内袋にコンパクトに収納されています。

内容物一覧

災害備蓄用焚黒糖、オリジナルマニュアル、水(500ml×2)、ラジオライト、ラジオライト用電池、救急セット、アルミボンチョ、パーソナルカード用名札、軍手、ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、簡易トイレ(3回分)、マスク(10枚入り)
--

なかでも、災害備蓄用焚黒糖とオリジナルマニュアルは特にこだわりの内容物です。焚黒糖は大阪・浪速区の老舗黒砂糖メーカー、上野砂糖株式会社にご協力いただきました。防災製品等推奨用品にも認定されており、少量で高い栄養価と満腹感を得ることができます。また、オリジナルマニュアルには、本学都市防災教育研究センターや防災士の協力・監修のもと、災害時の行動マニュアルなど役立つ情報を多数掲載しています。

3. 価格

販売価格は、**税込 9,980 円**です。これは、ゼミ生が行った防災袋市場調査から算出した市場価格平均の約7割の価格です。価格交渉初期には、価格は10,000円をはるかに超えていました。しかし、端数価格心理を踏まえ、目標価格を4桁以内に再設定し、内容物の精査および取引先各所との値下げ交渉を重ねました。初防災袋にインテリア収納BOXという付加価値がついていながら、大変リーズナブルな価格となっています。

【本件に関するお問合せ先】

大阪市立大学広報室 担当：三苫、奥
TEL：06-6605-3411
E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp